

これまでに尿検査を受けた患者さんへ 【残余尿検体の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院臨床検査部では「全自動尿分析装置 US-3500 後継機の基礎性能評価」という研究を行っております。この研究は、本装置の性能等について基本的検討ならびに施設の装置・試薬と比較検討し各項目の相関性を評価することを主な目的としています。そのため、尿検査を受けた患者さんの残余尿検体を使用させていただきます。

- この研究の対象となる患者さんは、研究実施許可日から 2027 年 12 月 31 日の間に順天堂医院全診療科で尿検査を受けた方のうち、尿定性検査で下記のいずれかが基準値を逸脱した方です。（蛋白質、ブドウ糖、潜血、白血球、ビリルビン、ウロビリノーゲン、ケトン体、pH、亜硝酸塩、比重、アルブミン、クレアチニン）
 - ・利用させていただく検体は下記です。

尿検査の残余尿検体

- この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。
 - ・研究実施期間 研究実施許可日 ~ 2028 年 3 月 31 日まで
 - ・研究責任者 土屋浩二
- 残余検体を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。
- この研究は、栄研化学株式会社からの委託研究であり、試薬の無償提供（金額換算：約 50 万円）、装置の無償貸与（金額換算：318 万円）、研究費の援助を受けます。当該企業は実施・解析・報告等に関与することはないため研究結果が有利に歪むことはありません。また、本研究の責任者および研究分担者には開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第 8 の 1（2）イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研

究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床検査部

電話：03-3813-3111

研究担当者：土屋浩二